

# 長崎市立橘中学校 学校だより HP



## 「海風Ⅱ」

第16号 令和7年3月13日(木)

文責 校長 井上博之

1年4.5組文化部制作



### ○ 薬物乱用防止教室

2/26(水)3校時に体育館にて、3年生を対象とした「薬物乱用防止教室」を行いました。講師は学校薬剤師の鈴木博文様をお願いしました。薬物の乱用による心身への重大な影響、依存やフラッシュバック、犯罪につながる社会的影響等を知り、最後には先生方とのロールプレイで適切な断り方を学びました。先生方のリアルな演技に感心しました。身近な人からの誘い、空港での荷物の預かり依頼等、突然の対応が必要な事案が挙げられ、「適切な判断と、毅然とした態度で断る勇氣等、自分の身を自分で守る」ことの大切さを実感しました。

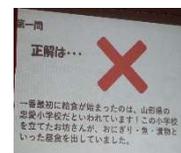


### ○ 表彰伝達、給食集会

2/27(木)6校時に体育館で表彰伝達を行いました。今回の表彰伝達では、多くの文化活動や運動部活動での活躍について表彰状を渡しました。中でも、子ども県展では、特選受賞者が9人(絵画3人、版画3人、デザイン3人)、入選は77人で、ずば抜けて受賞者が多く、名誉なことに学校表彰を二部(デザインの部と絵画の部)も受賞しました。また、長崎新聞のジュニア俳壇・歌壇年間賞にも3年生が選ばれる等、今回は特に文化面での素晴らしい活躍が見られました。



その後、続けて「給食集会」を実施しました。給食が作られるまでの作業等の紹介、給食に関する○×クイズを行い、最後は調理員さん代表へお礼の言葉とメッセージを手渡しました。工夫を凝らして「給食の大切さ」を伝えた給食集会でした。企画した生徒会、給食部のみなさんありがとうございました。



### ○ 3年生” 地域貢献活動”

3/4(火)と5(水)の午前中、3年生が「地域貢献活動」を行いました。小学校や保育園、幼稚園、医療機関や商業施設等、地域の31事業所に受け入れていただき、活動させていただきました。地元の事業所で緊張しながらも一生懸命取り組む生徒の姿が見られました。10月末に2年生で実施した「職場体験学習」も受け入れていただいた事業所が多く、お忙しい中に生徒が学ぶ場をご提供いただき、心より感謝申し上げます。2日目の午後からは公立高校一般選抜の合格発表となっており、体験とダブルの緊張を味わっていたかもしれません。多くの事業所から、「大変よく頑張っていた」「物怖じせず利用者と交流できるのに感心した」「作業が早くて助かった」「積極的に行動していた」「来てくれてありがたい。何日でも来てほしい」など、嬉しいお言葉をたくさん頂きました。今回のねらいである『地域に貢献する』『人の役に立つ喜びを感じる』ことができたと思います。卒業前の短い時間でしたが、地域の方々に改めてお礼申し上げます。



## ○ 学校保健委員会

3/6(木)13時から、図書館にて第2回学校保健委員会を開催しました。第1回は8/29に実施予定でしたが、台風の影響で中止となり、今回初めて対面で実施しました。学校医の先生方、学校歯科医の先生、学校薬剤師にご参加いただき、PTA 執行部、養護教諭、体育主任、給食担当、教務主任と校長が参加しました。まず、養護教諭より、資料とスライドで学校の活動や保健室の状況、これまで実施した講演会等を説明しました。次に給食担当から給食に関して、体育主任から体育活動に関する説明を行い、最後にみなさんから学校への指導助言を頂きました。指導助言の中で頭痛や体調不良と睡眠不足、スマホ等の利用時間との関連の話があり、学校での「給食集会や食育指導、体育での補強運動等の実施」への賞賛のお言葉を頂きました。

## ○ 卒業式・修了式に向けて

卒業、進級に向けて、3/7(金)の6校時に各教室のワックスがけを行いました。机や椅子を廊下に出し、床を吹き上げた後、最後にワックスを塗りました。机や椅子を出すと、オープンスペースも合わせた教室の広さを改めて実感できました。

3年生は3/10(月)2,3校時に学年での小文化祭、3/11(火)1校時にDV防止教室、3,4校時に球技大会、3/12(水)3校時に同窓会入会式を実施しました。

今週から卒業式に向けての式歌練習、会場設営、予行練習も始まり、いよいよ3/14(金)の卒業証書授与式が近づいてきました。寂しい気持ちもあると思いますが、卒業証書授与式が、友達や先生方との絆を深め、大切な思い出となることを願っています。



## ○ 本校の課題と今後の対策

現在、これまでの1年間の取組と成果、課題を検証し、次年度に向けての準備を進めています。

これまでの学校評価アンケートや各調査の結果とその分析、今後の課題や取組についてお伝えいたします。

### 【学校評価アンケートの結果と分析】 ※概要

- 全項目の平均では前期と比較して、後期は教師評価が若干向上、生徒評価が若干低下、保護者評価は変化なし。
- 学校目標に関する6項目については、前期・後期共に、教師が目標をよく意識して指導しており、その成果も一部に現れている。
- 生徒の、「明るく楽しい雰囲気」は前期も高評価だったがさらに向上した。
- △生徒の、「他者と協力し課題解決」「先生は悩みに親身に相談」「平和を守るために行動」「先生は必要な支援や指導」「早寝早起き朝ごはん」が前期と比較して低下している。個別の支援、教育相談の充実を図る必要がある。
- △「いじめの予防・根絶」は教師も低下し、生徒、保護者評価も前期・後期ともに低く、大きな課題であり、学校全体で改善が必要。
- △「家庭学習」は教師の評価は向上したが、生徒・保護者評価は前期・後期ともに低かった。「夢や希望をもって主体的に取り組む」「困難な状況でもあきらめず前向きに挑戦する」と合わせて、キャリア教育を充実させたい。
- △「教育環境の充実」「働きやすい職場環境」は前期に比べて向上したが、数値はまだ低く、課題であり、さらに具体的な対策の検討が必要。

※詳細は第17号以降に続く